

諸 報 告

	ページ
第 1 前回幹事会以降の経過報告	
1 会長等出席行事	1
第 2 各部・各委員会等報告	
1 部会の開催とその議題	1
2 幹事会附置委員会の開催とその議題	2
3 機能別委員会の開催とその議題	3
4 分野別委員会の開催とその議題	3
5 課題別委員会の開催とその議題	10
6 サイエンスカフェの開催	10
7 総合科学技術会議報告	10
8 インパクトレポート	10

第1. 前回幹事会以降の経過報告

1 会長等出席行事

月 日	行 事 等	対 応 者
10月6日(日) ～ 7日(月)	STS forum 2013 (京都)	大西会長、 春日副会長
10月9日(水)～ 10日(木)	持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議 2013	大西会長、家副会長、 春日副会長
10月9日(水)	英国主席科学顧問等との政策対話会合(英国大使館)	大西会長
10月9日(水)	英国主席科学顧問等とのレセプション	春日副会長
10月10日(木)	イスラエル人文科学アカデミー会長 会長表敬訪問、二国間科学技術協力覚書署名式	大西会長、 春日副会長
10月15日(火)	SCAR 南極研究科学委員会会長・IASC 国際北極科学委員会会長 会長表敬訪問	大西会長、春日副会長
10月15日(火)	日本学士院秋季懇親会	大西会長、家副会長、 小林副会長、春日副会長
10月17日(木)	総合科学技術会議有識者会合	大西会長
10月22日(火)	OECD Global Science Forum [Keynote speeches] (政策研究大学院大学)	大西会長
10月22日(火)	公開シンポジウムー 学協会の新公益法人法への対応の現状と展望 – ※開会挨拶	小林副会長
10月24日(木)	総合科学技術会議有識者会合	大西会長
10月24日(木)	会長・三副会長・各部役員CSTP懇談会	大西会長、家副会長、 小林副会長、春日副会長

(注) 部会、委員会等を除く。

第2. 各部・各委員会報告

1 部会の開催とその議題

(1) 第一部会 (第7回) (10月2日、10月3日)

・報告事項

①第一部からの報告 (活動報告)

②幹事会からの報告

1 機能別委員会 (科学者、科学と社会、国際)

2 分野別委員会

3 東日本大震災復興支援委員会・原子力の将来検討委員会

③夏季部会について

④その他

・審議事項

- ①総会提案事項について
 - 1 第23期会員・連携会員の選出について
 - 2 大学教育の分野別質保証について
 - 3 その他
- ②部会の重点事項について
 - 1 人文・社会科学振興について
 - 2 「学術基本法」の可能性について
 - 3 第一部における第23期会員・連携会員選出について
- ③その他

(2) **第二部会** (第7回) (10月2日、10月3日)

- ①分野別委員会からの報告等について
- ②学術の大型研究計画(マスタープラン)について
- ③生命科学分野における参照基準作成状況について
- ④科学研究における健全性の向上に関する検討委員会について
- ⑤その他

(3) **第三部会** (第7回) (10月2日)

- ①第23期会員の選考について
- ②理学・工学系 夢ロードマップについて
- ③学術の大型研究計画マスタープランについて
- ④回答「国際リニアコライダー計画に関する所見」について
- ⑤今後の活動について
- ⑥その他

(3) **第三部会** (第7回) (10月2日)

- ①第23期会員の選考について
- ②理学・工学系 夢ロードマップについて
- ③学術の大型研究計画マスタープランについて
- ④回答「国際リニアコライダー計画に関する所見」について
- ⑤今後の活動について
- ⑥その他

(4) **第三部拡大役員会** (第21回) (10月25日)

- ①第23期会員の選考について ②第三部交流会について
- ③夏季部会について ④今後の活動について ⑤その他

2 幹事会附置委員会の開催とその議題

(1) **東日本大震災復興支援委員会 汚染水問題対応検討分科会** (第1回) (10月4日)

- ①委員長、副委員長、幹事の選出 ②今後の審議の進め方について ③その他

(2) **科学研究における健全性の向上に関する検討委員会 臨床試験制度検討分科会**

(第1回)(10月18日)

- ①委員長互選等 ②今後の進め方について

(3) 東日本大震災復興支援委員会 エネルギー供給問題検討分科会 (第6回)(10月24日)

- ①最新の再生可能エネルギーに関する各種動向について
②再生可能エネルギー拡大の課題と検討テーマについて
③国立再生可能エネルギー研究所の設立について(瀬川委員)
④今後の分科会の方針について

(4) 原子力利用の将来像についての検討委員会 原子力発電の将来検討分科会(第5回)(10月25日)

- ①委員からの報告(矢川委員、圓川委員)
②今後の審議の進め方について ③その他

3 機能別委員会の開催とその議題

(1) 科学者委員会 学術の大型研究計画検討分科会 (第23回)(10月2日)

- ①重点大型研究計画の審査・評価プロセスについて ②今後の進め方について
③その他

(2) 科学と社会委員会 課題別審議検討分科会 (第16回)(10月2日)

- ①日本学術会議の第三者評価機能に関する検討委員会の委員の決定について
②その他

(3) 科学と社会委員会 広報分科会 (第21回)(10月2日)

- ①日本学術会議の広報活動について
②「学術の動向」への編集協力について ③その他

(4) 科学者委員会 拡大役員会 (10月3日)

- ①会員・連携会員の所属地区の変更に係る運用について
②日本学術会議協力学術研究団体の指定に係る事務手続の改正について
③委員会及び分科会におけるメール連絡方法について
④連絡事項・その他

(5) 科学者委員会 学術体制分科会 (第6回)(10月3日)

- ①提言素案について ②今後の進め方について ③その他

(6) 科学者委員会 男女共同参画分科会 (第5回)(10月3日)

- ①協力学術研究団体に対するヒアリング調査について
②男女共同参画についてのアンケート調査について
③その他

(7) 科学者委員会 学協会の機能強化方策検討等分科会 (第7回)(10月22日)

①シンポジウムの開催について ②その他

(8) 国際委員会 (第30回) (10月4日)

- ①国際委員会に諮る案件整理について
- ②今後一年間の国際委員会活動計画について
- ③国際交流事業の実施に関する内規の改定にあたり、検討すべき事項について
- ④二国間学術交流計画について
- ⑤アジアへの貢献について
- ⑥日本学術会議における国際活動、国際委員会関係会合の活動状況について

(9) 国際委員会 持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議 2013 分科会 (第3回) (10月4日)

- ①プログラムの進行について ②会議のとりまとめについて ③その他

(10) 国際委員会 日本・カナダ女性研究者交流分科会 (第2回) (10月4日)

- ①カナダ王立協会との交流の実施にあたり、検討すべき事項について
- ②カナダ人研究者の受入れについて ③その他

(11) 科学者委員会 広報分科会 (第22回) (10月18日)

- ①「学術の動向」26年2月号特集1企画案について

4 分野別委員会の開催とその議題

第一部担当

(1) 哲学委員会 (第7回) (10月2日)

- ①平成25年度公開シンポジウムについて
- ②WCP2013およびFISP総会について (報告)
- ③会員・連携会員の改選について
- ④各分科会からの報告 ⑤その他

(2) 政治学委員会 (第6回) (10月2日)

- ①提言について ②その他

(3) 政治学委員会 政治学分野の参照基準検討分科会 (第2回) (10月2日)

- ①人事について (副委員長・幹事)
- ②大学教育の分野別質保証委員会からの説明
- ③分野別質保証検討委員会についての報告 (苅部委員)
- ④分担執筆についての打ち合わせ ⑤その他

(4) 心理学・教育学委員会 (第5回) (10月3日)

- ①学術の大型研究計画 (マスタープラン2014) について
- ②心理学分野の「展望」の提言 ③その他

(5) 社会学委員会 (第7回) (10月3日)

- ①会員・連携会員の改選について
- ②社会学分野の参照基準検討について
- ③今季における各分科会の提言作成について ④その他

(6) 史学委員会 (第11回) (10月3日)

- ①来季の会員・連携会員の推薦について
- ②「分野別質保証分科会」の進捗状況について
- ③「大型研究計画」のその後の動向について
- ④各分科会の状況について
- ⑤「学術フォーラム 地殻災害の軽減と学術・教育」について ⑥その他

(7) 社会学委員会 ジェンダー研究分科会 (第7回) 及び複合領域ジェンダー分科会 (第6回) 合同会議 (10月3日)

- ①次回(最終年度)公開シンポジウム提案(4分科会+男女共同参画委員会共催「男女共同参画は学問を変えるか?」)日程の決定、構成・内容についての意見交換
- ②その他

(8) 史学委員会 科学・技術の歴史的理論的社会的検討分科会 (第6回) (10月5日)

- ①2013年度から2014年度の本分科会の課題について
- ②その他

(9) 史学委員会 IUHPS分科会 (第6回) (10月5日)

- ①第24回科学史国際会議報告並びに関連事項審議
 - (i) 報告 (ii) 分科会名称変更
 - (iii) 報告書作成等今後の活動
- ②その後

(10) 経済学委員会 経済学分野の参照基準検討分科会 (第6回) (10月11日)

- ①参照基準(案)の検討
- ②シンポジウムについて ③その他

(11) 社会学委員会 社会学分野の参照基準検討分科会 (第4回) (10月11日)

- ①「社会学を学ぶ学生が身に付けるべき基本的素養をどう考えるか」についてのたたき台の検討
- ②その他の検討項目の議論の方法とスケジュールについて
- ③次回の分科会日程について

(12) 社会学委員会 社会統計アーカイブ分科会 (第7回) (10月20日)

- ①提言の作成について ②その他

(13) 法学委員会 生殖補助医療と法分科会 (第3回) (10月20日)

- ①OD-NE T岸本佐智子講師及び荒木晃子講師による報告
- ②その他

- (14) **地域研究委員会 人文・経済地理と地域教育分科会** (第6回) (10月21日)
- ①シンポジウムの開催について
 - ②総会等の報告について ③その他

第二部担当

- (1) **臨床医学委員会** (第5回) (10月3日)
- ①臨床医学委員会前期活動報告
 - ②各分科会の活動報告 ③その他
- (2) **農学委員会** (第9回) **食料科学委員会** (第9回) 合同会議 (10月3日)
- ①公開シンポジウム (8月11日、千葉科学大学) の報告
 - ②大型研究計画の選考について (報告)
 - ③「科学技術イノベーション総合戦略」について (報告)
 - ④各分科会の活動について (報告)
 - ⑤来年の夏季シンポジウム (農学・食料科学) について ⑥その他
- (3) **統合生物学委員会** (第6回) (10月4日)
- ①学術の大型研究計画のマスタープランについて
 - ②生物学の参照基準案について ③その他
- (4) **健康・生活科学委員会 健康・スポーツ科学分科会** (第10回) (10月11日)
- ①提言について
 - ②2020東京オリンピックに関する提言について ③その他
- (5) **基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同 細胞生物学分科会** (第3回)、**基礎医学委員会形態・細胞生物医科学分科会** (第3回) 合同会議 (10月12日)
- ①第6回形態化学シンポジウム「医学・生物学研究の魅力を語る：高校生のための集い」開催について
 - ②今後の活動について ③その他
- (6) **農学委員会・食料科学委員会合同 遺伝子組換え作物分科会** (第4回) (10月15日)
- ①今年度の分科会活動について
 - ②NBT (新しい育種技術) に対する取りまとめの作成について
 - ③その他
- (7) **臨床医学委員会 老化分科会** (第7回) (10月16日)
- ①提言の内容 (章立て) について ②その他
- (8) **農学委員会・食料科学委員会合同 CIGR分科会** (第5回) (10月16日)

- ① 2013年9月開催CIGRビジネスミーティング報告（プラハ、チェコ共和国）
・会計報告、事務局移転予定等
- ②ASEBEグローバルチャレンジ会議（7月、カンザスシティ、米国）報告
- ③2014年CIGR選挙（任期2015年1月1日より）について
・次期Incoming President、EBメンバー、SBメンバー、監査役
- ④2014年表彰（中国大会にて授与）ノミネーション
- ⑤CIGRニュースレターのオンライン化等について
・NLNo. 100記念号原稿
- ⑥2014年1月スタートの京都事務局体制、およびバックアップについて
- ⑦2014年度代表派遣について

(9) **基礎医学委員会 ICLAS分科会**（第2回）（10月24日）

- ①ICLAS理事会、総会報告
- ②CIOMS－ICLASによる「医学生物学領域の動物実験に関する国際原則」改訂について
- ③その他

第三部担当

(1) **化学委員会**（第5回）（10月2日）

- ①夢ロードマップ関係について ②その他

(2) **化学委員会 IUPAC分科会**（第4回）（10月2日）

- ①IUPACの活動と連携について ②その他

(3) **情報学委員会**（第7回）（10月2日）

- ①第22期における各分科会の今後の審議活動について
- ②第7回情報学シンポジウムについて
- ③理学・工学分野における科学・夢ロードマップ2014について
- ④学術の大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープラン2014について
- ⑤その他

(4) **化学委員会 IUCr分科会**（第5回）・**化学委員会・物理学委員会合同 結晶学分科会**（第5回）**合同分科会**（10月3日）

- ①世界結晶年について ②今後の活動 ③その他

(5) **物理学委員会 IAU分科会**（第7回）、**物理学委員会 天文学・宇宙物理学分科会**（第9回）**合同分科会**（10月4日）

【物理学委員会天文学・宇宙物理学分科会】

- ①天文学・宇宙物理学分野の中規模計画について ②大型計画のフォローアップ
- ③その他

【IAU分科会】

- ①IAU報告

- 電子メール未登録会員の調査結果について
②うるう秒廃止の議論について
③学術会議の加入国際学術団体の調査について
④その他

(6) 総合工学委員会・土木工学・建築学委員会合同 WFE0分科会 (第7回) (10月4日)

- ①WFE0分総会・WES2013の報告
②WECC2015の状況 ③その他

(7) 土木工学・建築学委員会 土木工学・建築学企画分科会 (第10回) (10月4日)

- ①第9回土木工学・建築学委員会企画分科会議事録(案)の確認
②各分科会の活動状況報告
③第三部拡大役員会の報告、第165回総会の報告
④大型施設計画・大規模研究計画に関する件
⑤理学・工学分野における科学・夢ロードマップ2014の件
⑥次期(第23期)の分科会構成(継続・新規)などについて
⑦その他(福島第一原発汚染水にかかる会合の件、学協会連絡会の件、世界工学会議WECC2015の件、シンポジウムの案内など)

(8) 土木工学・建築学委員会 大学等研究・教育キャンパス整備に関する検討分科会 (第7回) (10月7日)

- ①仙田より話題提供
②千葉大学 池邊このみ先生より問題提起
②千葉大学 上野武先生より問題提起 ③今後の予定

(9) 数理科学委員会 IMU分科会 (第3回) (10月8日)

- ①ICM2014に向けての準備 ②その他

(10) 情報学委員会 安全・安心社会と情報技術分科会 (第5回) (10月9日)

- ①活動報告 ②マスタープラン(宮地委員、柴山委員)
③提言の見直しについて ④その他

(11) 土木工学・建築学委員会 デザイン等の創造性を喚起する社会システム検討分科会 (第9回) (10月11日)

- ①台湾における国際コンペの状況報告(仙田満)
②提言(or報告)案の検討
③自由討議 ④今後の予定

(12) 情報学委員会 情報科学技術教育分科会 (第5回) (10月12日)

- ①情報学分野の参照基準

(13) 情報学委員会 環境知能分科会 (第5回) (10月15日)

①情報学の魅力を伝える活動について ②今後の活動について

(14) 土木工学・建築学委員会 低炭素建築・都市マネジメント分科会 (第10回)
(10月17日)

①話題提供:「OECDグリーン成長スタディ、コンパクトシティ政策世界5都市の
ケーススタディと国別比較」(OECD 松本 忠氏)

②その他

(15) 地球惑星科学委員会 IUGS分科会 (第6回) (10月19日)

①IUGSにおける自然災害国際連携

②ICS小委員会報告 (ICSメンバー、中期更新世GSSP候補など)

③その他

(16) 環境学委員会 (第12回) (10月21日)

①各分科会の活動状況報告

②理学・工学分野における科学・夢ロードマップ作成について

③その他

(17) 材料工学委員会 材料の循環使用検討分科会 (第2回) (10月21日)

①分科会シンポジウム案 ②これからの活動方針 ③その他

(18) 地球惑星科学委員会 IGU分科会 (第6回) (10月21日)

①京都国際地理学会議

- ・会議内容報告 ・財務報告 ・会場関係報告 ・プログラム委員会報告
- ・巡検報告 ・広報アウトリーチ委員会 ・日本地理学会報告
- ・人文地理学会関係 ・地理学連携機構報告

②地理オリンピック報告とポーランドでのオリンピック開催

③ポーランド会議について

④IGU日本委員会の活動 動静について ⑤IAG関係

⑥ICA関係 ⑦今後のIGU分科会の活動について

⑧その他

(19) 情報学委員会 ソフトウェア工学分科会 (第8回) (10月23日)

①メモとりまとめに向けての報告と議論 ②その他

(20) 情報学委員会 ITメディア社会基盤・震災時メディアアーカイブ分科会 (第
4回) (10月23日)

①情報交換 ②メディアが抱える課題について

(21) 総合工学委員会 原子力事故対応分科会 (第13回) (10月23日)

①「原発事故による環境汚染調査に関する検討小委員会」からの報告

②「福島第一原発事故調査に関する小委員会」からの報告

③提言・報告内容についての議論 ④今後の進め方についての議論

⑤その他

(22) 総合工学委員会 サービス学分科会 (第3回) (10月24日)

①話題提供

・上田先生「サービスの価値化について」(仮題)

②夢ロードマップ作成について

③分科会活動方針

・SKYPE参加について ・報告あるいはシンポジウム計画

④その他

5 課題別委員会の開催とその議題

(1) 日本学術会議第三者の評価機能に関する検討委員会 (第2回) (10月4日)

①今後の審議の進め方について ②その他

(2) 我が国の研究力強化に資する研究人材雇用制度検討委員会 (第2回) (10月22日)

①委員および参考人からの報告 ②今後の審議の進め方について ③その他

6 サイエンスカフェの開催

日 時: 10月18日 (金) 18:30~20:30

場 所: サロン・ド・FUZAMBO Folio

テーマ: 「ADHDを巡ってー脳科学と最新医学の立場からー」

ゲスト: 榊原 洋一 (お茶の水女子大学教授)

コーディネーター: 室伏 きみ子 (日本学術会議会員、お茶の水女子大学名誉教授)

7 総合科学技術会議報告

1. 本会議

なし

2. 専門調査会

10月16日 第11回科学技術イノベーション政策推進専門調査会 欠席

10月18日 第76回生命倫理専門調査会 出席

3. 総合科学技術会議有識者議員会合

10月 3日 出席

10月10日 出席

10月17日 出席

8 インパクトレポート

提言 「ヒト生命情報統合研究の拠点構築
ー国民の健康の礎となる大規模コホート研究ー」

インパクト・レポート

1 提言内容

(1) ヒト生命情報統合研究の創出

(2) 医療情報基盤のさらなる整備

- ①標準化対応の医療情報システムの開発と導入
- ②新たな「国民保健番号（仮称）」の制度と法令の整備
- ③同意研究参加者の医療情報追跡基盤の構築

(3) ヒト生命情報統合研究の拠点整備とその機能

- ① 中核拠点ーヒト生命情報統合研究中核拠点の役割
事業組織の構築、事業に関連する制度設計、事業の運営
 - ② 地域研究拠点
 - ③ データ解析センター
データの分析・解析、情報統合データベース、人材育成
 - ④ 生体試料バンク
 - ⑤ 産学連携コンソーシアム
 - ・長期の医療情報の集積とセキュリティーの高い情報管理
 - ・研究者と企業が法的規制を遵守し活用できる制度設計
 - ・研究参加者に対する研究・開発の透明性を保ったマネジメント
 - ・長期に安定した事業資金を確保し、孫子の世代までプラスを生むシステム
 - ・我が国の先端技術を利用した新たな医療産業の育成
 - ・成果が健康づくりに速やかに応用できる健康産業の創出
 - ・人材の育成と安定した雇用を生む実践的な教育プログラム
 - ・情報統合のノウハウを世界に輸出できるモデルの構築
- *連携体制を構築するための条件
- ・企業が研究開発に必要な情報の提供
 - ・生体試料を用いた分析・解析の受託
 - ・研究開発段階でのマイルストーンは不要
 - ・資金を提供した研究には優先開発権を付与

(4) 包括同意にもとづく研究を可能とすることに対する国民の理解醸成と研究倫理指針の改訂

(5) 研究拠点整備と提言実行のための推進協議会（仮称）の設置

2 勧告等の年月日

平成 24 年 8 月 8 日

3 社会的インパクト

(1) 政策

平成 25 年 8 月 8 日の第一回健康・医療戦略推進本部にて「医療分野の研究開発関連予算の要求の基本方針」が決定され、その、2. 重点化すべき研究分野、(4) 世界最先端の医療の実現に向けた取組、② ゲノム医療の実現化、において、「一定集団の長期間にわたる健康・疾病状態の追跡研究（コホート研究）も併せて推進し、オールジャパンのバイオバンク・コホートが連携

して疾患を克服する仕組みを構築する」ことが決定された。

(2) 学協会・研究教育機関・市民社会等の反応

日本医学会をはじめとする関係諸学会、日本製薬工業協会をはじめとする関係団体の後援を受けシンポジウムを開催。ゲノムコホート研究体制検討分科会の下にヒト生命情報統合研究推進小委員会を設置し、ヒト生命情報統合研究の推進に関し審議提言を行った。

4 メディア
なし

5 考察と自己点検

日本学会会議としても、ゲノムコホート研究体制検討分科会の下に、新たにヒト生命情報統合研究推進小委員会を設置し、ヒト生命情報統合研究の推進に関し審議を行ってきた。その結果、平成25年7月31日に提言「100万人ゲノムコホート研究の実施に向けて」を発表している。

インパクト・レポート作成責任者

第二部ゲノムコホート研究体制検討分科会

委員長 浅島 誠

提言「我が国の研究評価システムの在り方
～研究者を育成・支援する評価システムへの転換～」
インパクト・レポート

1 提言内容 (以下に概要を記す)

○研究評価システムのメタ評価の実施

- ・国は、研究にかかわる各種の評価システムの必要性や有効性、効率性等に関してメタ評価を実施する。それを通じて複数の評価の統合・廃止や、独立した評価組織を設置することも視野に入れて、検討を行う。
- ・国や資金配分機関は、評価結果の活用方法を事前に設定し、そのために必要な評価システムを構築する。評価が研究者・研究機関へのインセンティブにつながり、研究活動や施策の改善へと結びつくように設計する。
- ・国、資金配分機関、評価機関は、ピアレビューアーの育成方策や選出の透明性・公平性、評価の設計を行う専門人材の育成方策を検討する。

○若手研究者の育成・支援に資する研究評価システムへの転換方策

- ・大学や研究機関は、若手教員・研究者を短期的に結果の出やすい研究へと誘導することのないよう、個人業績評価の方法を構築する。任期付き教員・研究者やポストドクターについては、評価結果に応じてテニユアが獲得できるテニユアトラック制度を構築するように努力する。
- ・国や資金配分機関は、研究課題の評価においてポストドクターや博士課程学生に提供されている処遇や研究環境を確認する。
- ・国や評価機関は、大学・研究機関の評価において、博士課程における研

究指導体制・環境や多様なキャリア育成の方策、若手研究者の研究環境や各種の育成・支援方策についても評価を行う。

2 提言の年月日

平成 24 年 10 月 26 日

3 社会的インパクト

(1) 政策

提言発出後、文部科学省の科学技術・学術審議会研究計画・評価分科会（平成 24 年 11 月 6 日）、及び総合科学技術会議評価専門調査会（同年 11 月 15 日）において、本提言の説明を行った。

その後、文部科学省科学技術・学術審議会研究計画・評価分科会研究開発評価部会における「文部科学省における研究及び開発に関する評価指針」改定に向けた議論の中で、本提言の内容が大幅に取り入れられた。文部科学省の評価指針は、平成 26 年 1 月部会決定、2 月分科会及び総会決定を経て、平成 26 年 3 月に文部科学大臣決定がなされる予定である。

(2) 学協会・研究教育機関・市民社会等の反応

本提言への学協会・研究機関から公式な反応はないが、文部科学省の指針に取り入れられることについて、非公式に好意的な意見が寄せられている。

市民社会への働き掛けは不十分であり、今後、情報発信のための努力が必要である。

4 メディア

メディアへの働きかけは不十分で、これまでにメディアに取り上げられた例はない。

5 考察と自己点検

本提言は、我が国の学術の維持・発展を促進していく視点から、特に我が国の研究者を支援し育成していくための研究評価システムの在り方に焦点を置いて検討を行ったものである。研究評価を通じて研究者を育成し支援していく視点を一層強化していくため、とりわけ、将来の我が国の科学・技術力を担って行くべき若手研究者の育成・支援に資するための研究評価システムの在り方を具体的に提言した。

本委員会では、平成23年3月から平成24年10月までの1年7カ月に渡って、アンケートの実施による課題の抽出に始まり、様々な議論を経て、提言をまとめ、それを政策に活かすべく活動してきた。本提言が文部科学省の指針に取り入れられるなどの成果となって表れたことは、委員たちの努力の結果であり、日本学術会議が我が国の学術の進展のために重要な役割を果たすことのできた一例であると言える。

但し今後は、これまで不十分であった一般社会やメディアへの働きかけにも、積極的に取り組むことが必要であると考えている。

インパクト・レポート作成責任者

研究にかかわる「評価システム」の在り方検討委員会

委員長 室伏 きみ子